

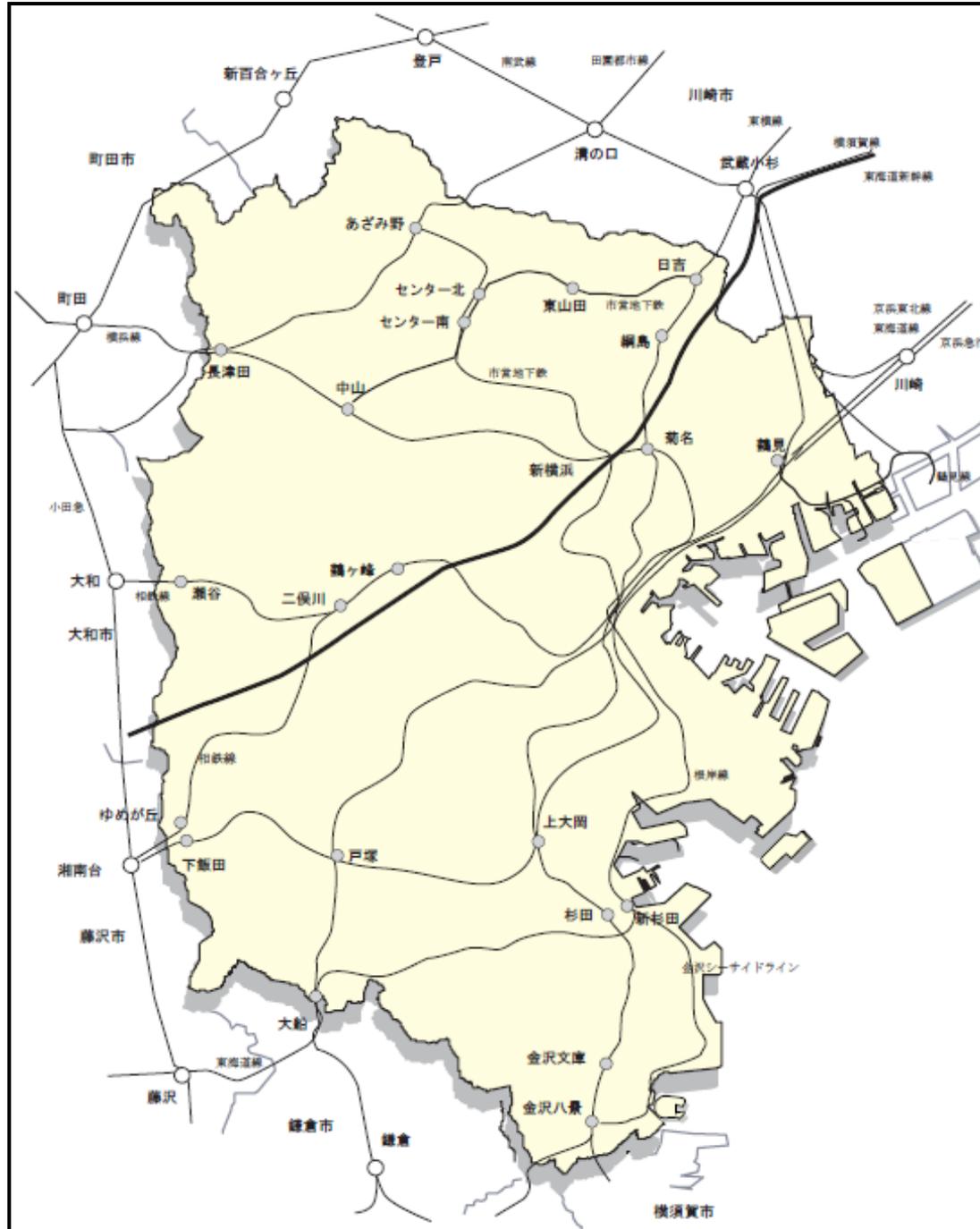
(様式2) 社会資本総合整備計画 (地域住宅支援)

平成25年3月25日

計画の名称	3 横浜市における安全で安心できる住宅市街地の形成																															
計画の期間	平成23年度 ~ 平成25年度 (3年間)					交付対象	横浜市																									
計画の目標	横浜市内の安全で良好な市街地の形成、住環境の整備を図るため、幅員4メートル未満の狭あい道路の拡幅整備を促進し、安全で安心できる災害に強いまちづくりの実現を目指す。																															
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 狭あい道路の拡幅整備距離 指定道路図の作成進捗状況 																															
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> <tr> <th>(H23当初)</th> <th></th> <th>(H25末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業実施状況をもとに算出する (狭あい道路の拡幅整備距離)</td> <td>126.2km</td> <td>—</td> <td>151.7km</td> <td></td> </tr> <tr> <td>作成作業の実施状況をもとに算出する (指定道路図作成済みの行政区数)</td> <td>9区</td> <td>—</td> <td>18区</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	(H23当初)		(H25末)	事業実施状況をもとに算出する (狭あい道路の拡幅整備距離)	126.2km	—	151.7km		作成作業の実施状況をもとに算出する (指定道路図作成済みの行政区数)	9区	—	18区	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																												
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																													
	(H23当初)		(H25末)																													
事業実施状況をもとに算出する (狭あい道路の拡幅整備距離)	126.2km	—	151.7km																													
作成作業の実施状況をもとに算出する (指定道路図作成済みの行政区数)	9区	—	18区																													
全体事業費	合計 (A+B+C)	814百万円	A	813百万円	B	C	1百万円	効果促進事業費の割合 $C/(A+B+C)$		0.1%																						
交付対象事業																																
A 基幹事業																																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考																		
								H23	H24	H25	H26	H27																				
3-A-1	住宅	一般	横浜市	直/間	市/個人	狭あい道路整備等促進事業	指定道路図の作成、狭あい道路の拡幅整備等・市域全域						813																			
合計												813																				
B 関連社会資本整備事業																																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考																
										H23	H24	H25	H26	H27																		
3-B-1													0																			
合計												0																				
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																				
3-B-1																																
C 効果促進事業																																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考																
										H23	H24	H25	H26	H27																		
3-C-1	住宅	一般	横浜市	直	市		狭あい道路拡幅整備PR事業	市民・事業者向けパンフレット作成等	横浜市					1																		
合計												1																				
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																				
3-C-1	狭あい道路の拡幅によるメリットなどをPRすることにより、市民・事業者等の理解・協力の意識が高まり、事業の推進に寄与する。																															

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (地域住宅支援)

計画の名称	3 横浜市における安全で安心できる住宅市街地の形成		
計画の期間	平成23年度 ~ 平成25年度 (3年間)	交付対象	横浜市



- 3-A-1 狭あい道路整備等促進事業
(市域全域)
- 3-C-1 狭あい道路拡幅整備PR事業
(市域全域)